

2021年2月

第8回 Web版「病院の働き方改革」懇談会
～働き方にかかわる「発達障害」～

hrms-jp 医療人事労務マネジメント研究会
代表 特定社会保険労務士 河北 隆

ADHD(注意欠如多動症)や ASD (自閉スペクトラム症) の診断を受けている障害者雇用の職員に限らず、医師を含め一般雇用の職員に「発達障害」の傾向がうかがわれることは、決して珍しいことではありません。働き方に無視できない影響を与える「発達障害」の特性について理解することは、多様な個性を持つ職員を適切に管理し、ハラスメント問題を防ぎ、ひいては、安全かつ効率的な医療を提供するために、非常に重要です。

今回は、働く人の「発達障害」について造詣が深い小島健一弁護士をメインスピーカーにお迎えして、皆様と一緒にディスカッションさせていただきたいと存じます。

記

1. 日 時

2021年2月27日(土) 18:30～20:00 (開場は18:00)

2. 方 式

Web ミーティング方式 (ZOOM) による。

・参加お申込者には事前に web ミーティング招待メールを差し上げます。

3. テーマ

働き方にかかわる「発達障害」

4. 演 者

鳥飼総合法律事務所 (東京) パートナー 小島健一 弁護士

<https://www.torikai.gr.jp/author/ke-kojima>

- ・ 人事労務を専門とし、問題社員の処遇から組織・風土の改革、産業保健、障害者雇用まで、先手必勝の企業経営に貢献する紛争予防・迅速解決のコンサルティングを提供。メンタルヘルス不調やハラスメントが関わる深刻な案件も、早い段階から依頼者に寄り添い、解決まで支援。
- ・ 特に、発達障害やパーソナリティ障害がうかがわれる困難事例に豊富な経験を有す。「労務事情」(産労総合研究所)誌上で「“発達する”人事 — 発達障害の傾向のある人の雇用にかかわる留意点と実務」を連載中。
- ・ 日本産業保健法学会 (<https://jaohl.jp/>) 理事など、労働法務、人事労務と産業保健を架橋する諸活動に加え、「働き方改革」「健康経営」「精神/発達障害の就労支援」「治療と仕事の両立支援」等での著書・講演も多数。

5. 参加料

2,000円（複数名ご参加の場合でも1施設当たり2,000円です。ご参加後に請求させていただきます。）

6. 申込

下記あてに「ご参加者名」をお知らせ下さい。

hrms-jp 医療人事労務マネジメント研究会 河北 hrms@grace.ocn.ne.jp

折り返し、ZOOM招待状をお送りします。

以上